

おかげき新聞

普段から考えておきたい防災

先週の豪雨では、一部の学校が休校となったり、朝の登校時刻が変更になったりと私たちの生活にも影響がありました。こんな時に改めて考えるのが災害に対する備えではないかと思えます。

「うちの避難場所ってどこだったっけ?」「懐中電灯はある?」そんな基本的なことから非常食の準備まで考えだしたらきりがありませんが、小さいお子さんやアレルギーのあるお子さんをお持ちの方は時に自分で備えておくこと安心かと思えます。

Live inの記事の取材で市内で活動していらっしゃる「守ろう!子どもと赤ちゃん」を取材させていただいたことがありました。わが家では、コロナ休校中にそのお話を活かしているりと防災対策や備蓄を行いました。その経験があったので、今回の豪雨の時も小学生の息子と「うちは浸水の危険性は少ないけど、停電ぐらいはするかもしれない。」と話をすることができました。いざ!という時に子どもが自分で考えることができるように準備しておくのがお勧めです。

こちらの記事も参考にしてみてください。



「赤ちゃん子どもを守るための地震への備え」 →

Live in編集担当 石原空子

夏の親子の居場所
「サマースペース」を実施

地域交流センターがコロナ対策のため以前のように使用できず、活動場所に困っているママや市民活動団体の皆様のために市役所隣のレンタルスペース「サリースペース」をお借りして、無料で工作が楽しめる場所や、ママ向けの講座や子ども向けの学習支援講座の開催場所として開放いたします。

■開催日時
7月27日(月)～9月25日(金)

■主な活動内容
1着100円のこども古服販売
1冊200円のお絵本販売
ハンドマッサージ
ローズウィンドウ、糸掛け曼茶羅ワークショップ
スクラップブックングワークショップ etc



毎週火曜日は親子向けマルシェを開催予定です。そのほかは日替わりで変わりますので、下記のLINEで最新情報をお届けいたします。

コロナの影響で変わる!?変わらない!?

岡崎版GIGAスクール構想の今

小中学校では、オンライン学習ソフトの導入が始まりました。学校で使用方法などの指導をされ、休校の際には有効なツールとなります。ご家庭でも一度開いて確認しておくこと安心ですね。

また、小6から中3までを対象に、ひとり1台のタブレットを二学期から使えるように準備中です。校内利用に限定されますが、様々な場面で学習の助けとなりそうです。なお、家庭への持ち帰りについてはまだ検討段階のようです。

令和3年度愛知県高校入試における臨時休業等を踏まえた配慮事項について

- ① 現時点では、学力検査の出題範囲の削減は行わない。
尚、10月頃をめどに改めて県教育委員会の方針を示す予定。
- ② 推薦基準について、性が獲得に向けた努力のプロセスも評価することができるようにする。
尚、各高校の推薦基準は「推薦選抜実施要項」に記載し、11月以降に公表する。
上記の内容は、今後の新型コロナウイルスの感染拡大状況により変更する可能性がある。

(6月24日、愛知県教育委員会高等学校教育課進路指導グループ)



LINEで最新情報を発信しています。

目まぐるしく変わるコロナ関連情報や、街のお店や子育て支援の情報を速報でお届けします。みなさんのご意見もLINEのメッセージでお受けしています。

→こちらのQRからお友達へ追加をしていただけます。



岡崎市で子育てをはじめたママやパパに役立つ情報を集めたサイト「Live in」の紙面版として発行しています。お問合せ：070-5647-8703 WEB版：<http://okazakikosodate.site/>



←この街の子育て情報はこちら